

本年も頑張ります

葛飾区議会公明党

区民の皆様、新年明けましておめでとうございます。平成21年の輝かしい新春を、お健やかに迎えたいと、心からお慶び申し上げます。

また、私も、葛飾区議会公明党に対して、平素から温かいご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

「本年の経済情勢」

さて、昨年は、アメリカの金融危機に端を発した経済危機が、世界の实体经济に深刻な打撃を与えてきました。わが国も、この影響を受けて、日本経済は急速に不況の様相を呈してきています。本年に入っても、各種の経済指標は未曾有の悪化を示すものと予測されます。区内産業界の方々も、仕事の減少を訴えておられます。特に心配なのは雇用です。非正規雇用だけでなく、正規雇用も将来の不安にさらされています。政治は、こうした危機の時代こそ、生活者の支援に全力を挙げるべきだと、私も公明党は、考えています。国会においても、都議会においても、また、区議会においても、あらゆる政策手段を総動員して、区民の皆様の生活を支援させていただきます。これが、本年の私たちの決意です。

「本年の区政の課題」

昨年来の懸案でありました新宿三丁目三製紙跡地の大学誘致については、東京理科大学から進出に向けた提案が出されました。本区の選定委員会も、これを是とする評価を下していたことが、実現に向けて大きく前進することがな



議長 池田 ひさよし

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、つつがなく清新年を迎えられましたことをお喜び申し上げます。昨年のわが国の景気は、年初こそ回復基調にあるとされたものの、後半に入り、世界的な金融危機の影響がわが国にも及んで、上場企業の倒産が戦後最高になるなど、先行きに厳しさを増したままを越すことができませんでした。

こうした中、本区においては、「元気がない」「健康で元気に暮らせない」「安全・安心・元気がない」などの重点施策を中心に、「区民と創る元気なかつしか」をめざし、21年度からの実施計画策定を進めておられます。議会といたしましても、効率的な財政運営を心がけながら、44万区民の要望を的確に反映させ、誰もが葛飾区に住んでよかったと思えるまちづくりを目指してまいります。

区民の皆様には、今年も区議会の活動に対し、変わらぬご支援を賜りますとともに、今年が幸多き年となりますようお祈り申し上げます。年頭のごあいさつさせていただきます。



副議長 上原 ゆみえ

自由民主党議員団

区民の皆様、明けましておめでとうございます。平成21年の新春に当たり、平素のご支援を深く感謝申し上げますとともに、区民の皆さまのご健康とご繁栄を心からお祈り申し上げます。昨年は世界的な金融危機による景気の悪化が予想以上に厳しく、国において税収は法人税を中心に大きく落ち込んでおります。そこで、国では企業業績の悪化に対し、中小企業の支援のために、信用保証制度を抜本的に見直し、指定不況業種の拡大や認定条件の緩和を図って、多くの中小零細事業者が民間金融機関から融資を受けられるよう対策が取られました。本区におきましても、中小企業融資制度における融資限度額や利子補給の拡大を行って、一層の支援をまいりました。また、商店街に対しては、歳末セールスの区内商品券の補助などで消費の喚起を図ってまいりました。今年も、「明日の元気なかつしか」を実現する大学誘致の公募に対し、東京理科大学は進出に向けた提案を出しておりますので、議会において慎重に審議し、決定してまいります。あらゆる世代の区民が元気に生き生きと暮らせる葛飾区を築くためにも、大きな期待を持って迎えていかなければなりません。今後は、自立した基礎自治体として、時代の要請に合った窓口ワンストップサービスや電子申請サービスへの展開、少子高齢化社会という将来を見据えた新たな取り組みを着実に進めてまいります。そのた

め、第2次改革パワーアッププランを作成し、行政改革をさらに推進してまいります。自由民主党議員団は、常に区民の目線に立ち、緊急かつ重点的に取り組むべきさまざまな課題に議員団一丸となって、安全で安心して快適に暮らせる「元気なかつしか」の実現にまい進していく所存であります。



石井 みさお 亀有2-4-3
池田 ひさよし 小菅2-6-23
安西 俊一 金町6-7-14
秋家 聡明 柴又6-20-22



牛山 正 お花茶屋2-3-9
上原 ゆみえ 立石5-9-20
荒井 彰一 堀切1-42-18-601

ります。本区発展の新しい可能性が開かれたことは、大変すばらしいことだと思います。

その他、葛飾区中期実施計画のスタート、高齢者の介護を支える第4期葛飾区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の実施、教育の面では、教育振興ビジョン・生涯学習振興ビジョンが実施に移されることとなります。さらに、区内各方面の街づくりもよいよき本格化してまいります。財政的には、安心し面もありますが、本区の未来に希望を持っていただけたらるように全力で頑張ります。

自由民主党区民会議

区民の皆様、あけましておめでとうございます。

昨年後半より米国の大手証券会社破たんを端発した金融不安から世界的に経済が混乱し、わが国の経済状況も急激に悪化してきました。本年度の税収も法人関係税を中心に大きく落ち込むことが予想され、本区の歳入の中心である特別区交付金にどのような影響があるか懸念があります。このような社会経済状況下であっても、私たちは財政の健全化を推進してまいります。

自由民主党区民会議は、常に区民の目線に立つて行政サービスの充実・向上を図り、区民ニーズに応えるべく、5つの基本的な考え方を示し、その具現を目指してしっかりと取り組みます。

①実現可能な身近で優先すべき課題への対応 ②区内7地域の生活圏域を前提としたバランスのとれた施策の展開 ③まちづくりの推進と地域住民の利便性の向上 ④葛飾区の将来を担う子どもたちへの施策の充実 ⑤開かれた区政の実現

特に、少子高齢化社会において、子どもを生み、育てやすい環境づくりと子育て支援策、後期高齢者医療制度を初めとする高齢者への諸問題へのやさ



舟坂 ちかお 奥戸4-17-19
谷野 せいしろう 南水元4-4-19
倉沢 よう次 西新小岩4-36-19
加藤 のぶたか 高砂3-2-29-504
大森 義明 新小岩1-33-10



小山 たつや 金町3-2-2-407
黒柳 じょうじ 新宿1-21-11
くぼ 洋子 西新小岩4-21-21-306
大塚 武 柴又6-4-22
丸山 銀一 奥戸3-27-24
出口 よしゆき 南水元4-24-4
杉浦 よう子 西亀有2-3-6
斉藤 初夫 青戸4-1-19-1401



中村 しんご 東四つ木3-48-5
中江 秀夫 金町3-50-12
渡辺 好枝 東新小岩1-1-1-502
三小田 准一 柴又4-9-9-603
野島 英夫 東堀切1-2-15



清水 忠 西水元1-3-5
小用 進 青戸7-18-4
梅沢 五十六 立石8-6-1-101
会田 浩貞 鎌倉2-31-12
峯岸 實 堀切7-22-6
新村 秀男 細田1-15-7

民主党葛飾

区民の皆様、あけましておめでとうございます。

区民の皆様、あけましておめでとうございます。昨年の年初めは、景気の良さを肌身で感じることができなかったものの、景気は回復基調であるという中でスタートでした。

しかし、今年は、突然の原油高と世界金融危機の到来により、経済先行きの不透明感が、生活環境の厳しさは格段に増してきています。

このような時代だからこそ、われわれ民主党葛飾は、区政運営の一翼を担



小林 ひとし 南水元4-19-22
内田 たかし 高砂7-12-5-2C-202



米山 真吾 東新小岩2-6-18-708
早川 久美子 立石2-13-3-701

う区議会の責任会派の一員としての自覚を改めて持ち、限られた財源の中で徹底的に無駄を省く努力を惜しまず、また、知恵を出し合い、区民ニーズに最大限応えるため、メリハリのある政策を提案し、事業の執行についても費用対効果の検証をしっかり行いながら、さらなる区政の繁栄に全力で寄与して参る所存でございます。

我々は、全員が三十代という若さを生かして、柔軟な思考と積極的な行動をもって、区民の皆さまのご期待に必ずやお応えして参ります。今後ともどうぞ民主党葛飾の活動にご期待ください。

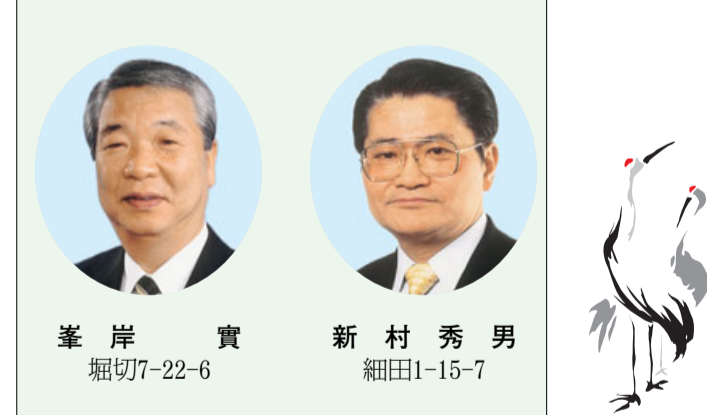
葛飾区民連合

明けましておめでとうございます。

地方分権時代に突入しさまざまな政策や事業が国から任せられ始め、行政と区民の皆さまとの協働が具体化される一年となりました。また、本年は国政、都政、葛飾区政における改選が行われ、今後の区民生活を大きく左右する非常に重要な「選択」の年でもあります。「変わるのではなく「変える」という信念のもと、区民の皆さまの指導



むらまつ 勝康 堀切8-11-1-104
大高 たく 東四つ木3-6-12



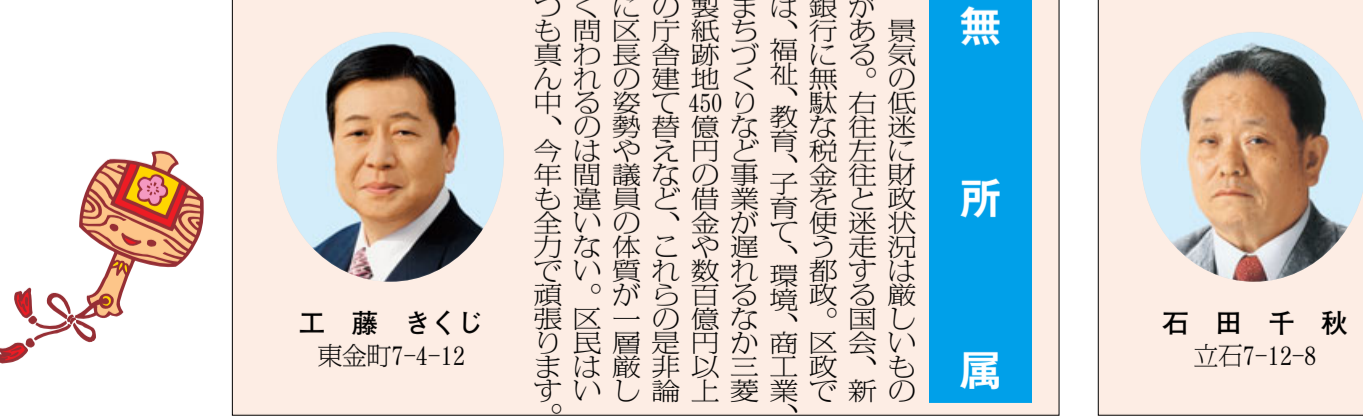
石田 千秋 立石7-12-8

ととして、区がくらしと営業を応援するよう、税金の使い方を切り替えるため、ひきつぎとくりこんでまいります。

現在わが党議員団がとりくんでおります「区民アンケート」に協力いただけますようお願い致します。

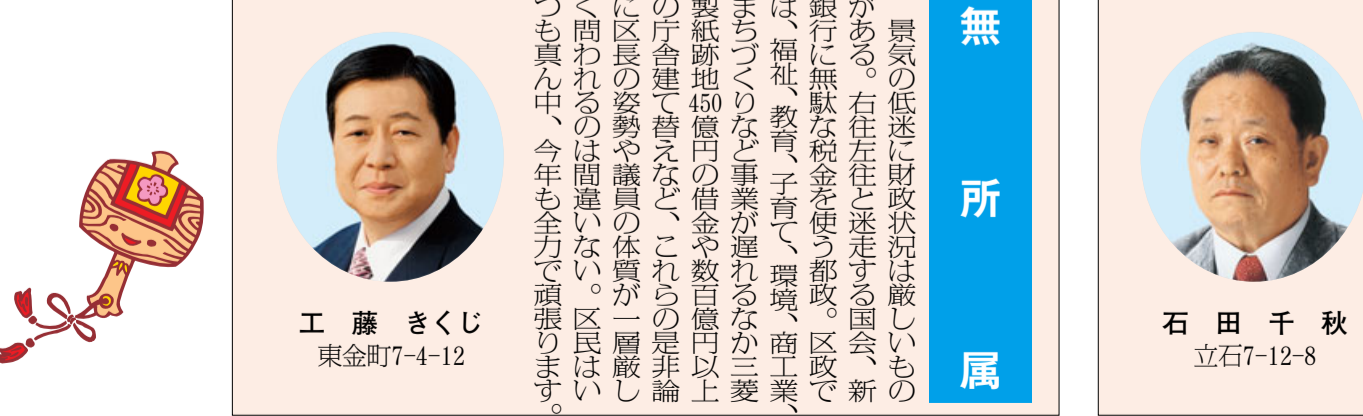
今年も、必ず総選挙がおこなわれるとともに、都議会、区議会、区長選も実施される年です。

区民のみなさまと力をあわせ、政治のの中身をささぐため全力でがんばってまいります。



工藤 きくじ 東金町7-4-12

景気の低迷に財政状況は厳しいものがある。右任左任と選定する国会、新銀行に無駄な税金を使う都政。区政では、福祉、教育、子育て、環境、商工業、まちづくりなど事業が置れるなか三製製紙跡地450億円の借金や数百億円以上の庁舎建て替えなど、これらは是非論に区長の姿勢や議員の体質が一層厳しく問われるのは間違いない。区民はいつも真ん中、今年も全力で頑張ります。



無所属